# 硬質せっこうボード

# タイガースーパーハード

JIS A 6901（せっこうボード製品）普通硬質せっこうボード［GB-R-H］

［2026年3月版］



●タイガースーパーハードを採用したオフィス壁のV目地あらわし塗装仕上げ

YOSHINO
安全で快適な住空間を創る 吉野石膏

# 硬質せっこうボード
# タイガースーパーハード

**JIS A 6901（せっこうボード製品）普通硬質せっこうボード [GB-R-H]**
(Gypsum board-Regular-Hard Type)



## 特　　長

**これまでのせっこうボードの常識を超えた**
**超硬質･高強度のせっこうボードです。**

病院などの病室間の間仕切や廊下、学校の教室壁、階段の腰壁部分など、強度を要求される部位におすすめです。

- 不燃性　国土交通大臣認定　不燃:NM-9645
- 超硬質･高強度　●耐圧縮性　●防水性　●遮音性

## 規　　格

| 厚さ(mm) ※1 | サ イ ズ (mm) | エッジ形状 ※2 |
|---|---|---|
| 9.5 | 910×1,820（3×6）他 | ベベル |
| 12.5 | 606×1,820（2×6）<br>910×1,820（3×6）他 | |

※1　15㎜厚品は受注生産となります。
※2　エッジ形状のスクエアエッジは受注生産となります。

■比　重　1.2
標準重量　9.5㎜　910×1,820 ： 約19kg/枚
12.5㎜　606×1,820 ： 約17kg/枚
12.5㎜　910×1,820 ： 約25kg/枚

## 性　　能

### ●超硬質・高強度

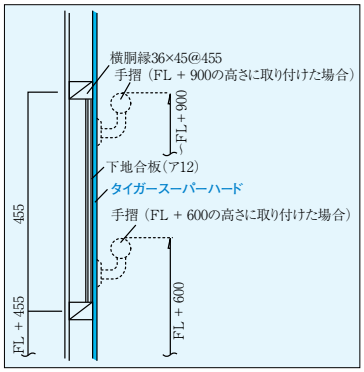
〈タイガースーパーハード、タイガーボードの強度比較（測定例）〉

| | | タイガースーパーハード | | タイガーボード |
|---|---|---|---|---|
| 厚さ（mm） | | 9.5 | 12.5 | 12.5 |
| 比　重 | | 1.2 | 1.2 | 0.67 |
| 防火材料区分 | | 不燃 | 不燃 | 不燃 |
| 曲げ破壊荷重（N） | ⊥ | 700 | 950 | 550 |
| | // | 300 | 470 | 210 |
| ヤング率（N/m²） | ⊥ | 6.6×10⁹ | 7.7×10⁹ | 2.9×10⁹ |
| 耐衝撃性 | くぼみ深さmm | 0.3 | 0.3 | 1.1 |
| | くぼみ直径mm | 11 | 11 | 21 |
| | 亀　　裂 | なし | なし | なし |
| | 貫　通　等 | なし | なし | なし |

**供試材料**
タイガーボード　不燃 ： NM-8619
タイガースーパーハード　不燃 ： NM-9645

**試験方法**
1. 曲げ破壊荷重：JIS A 6901による
   ⊥ ：ボード長手方向に直角に荷重をかけたもの。
   // ：ボード長手方向に平行に荷重をかけたもの。
2. ヤング率：曲げ破壊荷重測定時のタワミ量より計算。
3. 耐衝撃性：JIS A 1408（建築用ボード類の曲げ及び耐衝撃性試験方法）に準ずる。
   ※砂上全面支持、球形おもり約530gを用い、以下に示す高さより落下させた。
   厚さ9.5㎜：高さ500㎜、厚さ12.5㎜：高さ650㎜

### ●耐圧縮性




（独）住宅金融支援機構の仕様（基準金利適用住宅・割増融資工事バリアフリータイプ）では手すりをせっこうボードに取り付ける場合は、タイガースーパーハードを用いることにより、せっこうボード表面の破断を防止する方法を推奨しています。

### ●防水性

〈全吸水率と表面吸水量〉

| 種　　類 | タイガースーパーハード | |
|---|---|---|
| 厚　　さ（mm） | 9.5 | 12.5 |
| 全吸水率（%） | 10以下 | |
| 表面吸水量（g） | 2 以下 | |

タイガースーパーハードはシージング（防水）せっこうボードに近い防水性があります。但し、外壁、軒天など水掛かりする箇所へのご使用は避けてください。

※上記性能は試験方法 JIS A 6901 による測定値です。

# 施　　工

## 切　断





粉塵などに留意し、防塵カッターや集塵丸鋸を使います。タイガースーパーハード9.5㎜厚品の切断は、ボード用カッターナイフでも切断が可能ですが、作業には充分ご注意ください。

## 留付け



下地の種類により下記の注意事項に留意して留付けます。
（上写真：吉野耐火遮音壁 A-2000・WIの上張り材としてタイガースーパーハードを施工）

**注意**

1. タイガースーパーハードの留付けは、下地の種類に応じた留付け材をお使いください。
尚、タイガースーパーハードを「天井」へは使用しないでください。

①タイガースーパーハードのみの１枚張りの場合

タイガースーパーハードを下地間柱に直接留付ける場合は、必ずタイガーＳＨビスをお使いください。
タイガーＳＨビスは、下地間柱の種類に応じて以下の規格から選んでください。

| 間柱の種類 | | タイガーSHビスの規格 | |
|---|---|---|---|
| 材　質 | 間柱の板厚（mm） | 名　称 | サイズ（mm） |
| 鋼製下地（LGS） | 0.5～0.7 | ISタイプ | 5.3φ×28 |
| | 0.8（JIS材） | S タイプ | 4.8φ×28 |
| 木製下地 | — | W タイプ | 4.8φ×35 |

タイガーSHビス



Sタイプ

【荷姿】（3種共通）
500本／小箱
（20小箱／段ボール）

**ビス打ちに関する注意事項**

タイガースーパーハードのビス打ち作業は、下記の要領に従って行ってください。

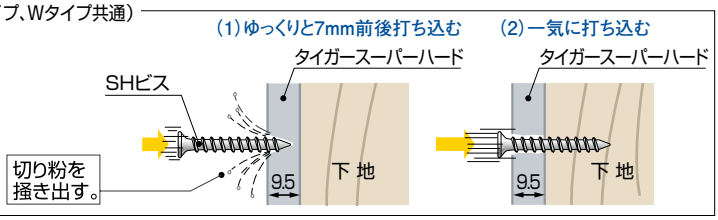
施工方法

・タイガースーパーハードのビス打ちはインパクトドライバーを使用してください。
・施工は下記要領でビス打ちを行ってください（下図参照）。

ビス打ち方法（タイガーSHビス ISタイプ、Sタイプ、Wタイプ共通）

（1）はじめは、タイガースーパーハードの切り粉を掻き出すように、ゆっくりと7mm前後打ち込む。

（2）その後、力を入れて打ち込む。




②タイガーボードなどを捨て張りとし、タイガースーパーハードを上張りとした2枚張りの場合

タイガーボードやタイガーボード・タイプZなどのせっこうボード類の上にタイガースーパーハードを留付ける場合は、以下の種類のステープルを使用し、接着剤を併用して留付けてください。

| タイガースーパーハードの厚さ（mm） | ステープルの種類 | |
|---|---|---|
| | サイズ（mm） | 線　種 |
| 9.5 | 幅4 × 長さ19 以上 | MA線 |
| 12.5 | 幅4 × 長さ22 以上 | |

2. タイガースーパーハードは超硬質で高強度であるため、通常のタイガーボードに比べ、ボードの継目部分にヘアークラックが発生しやすい性質がありますので、ボードの継目部の処理方法は、１枚張りや２枚張りなど、捨て張りの有無に応じて以下の2つとなります。

①捨て張り『なし』の1枚張りとする場合

タイガースーパーハードで１枚張りとする場合※1 は、必ず目地あらわし仕上げとしてください。
※１　下地間柱（鋼製または木材）に直接留付ける場合やタイガーＧＬ工法で１枚張りとする場合

②捨て張り『あり』の2枚張りとする場合

タイガーボードなどの捨て張りの上に、タイガースーパーハードを上張りとした2枚張りの場合は、継目処理※2が可能です。
※２　継目処理方法の詳細は当社「パテ製品総合カタログ」を参照

**施工例：タイガースーパーハードによる目地をあらわした塗装仕上げ（表紙の写真）**

●タイガースーパーハードのベベルエッジを活かし、V目地あらわし（突付け張り）またはジョイナーを併用した目透かし張りの後、塗装することにより、壁面が強固になり、パネル風の高級な仕上がりとなります。

●間仕切壁のほか、柱型や外壁裏の室内側仕上げとしてもお使いいただけます。

# タイガースーパーハードによる床施工

**タイガースーパーハードの「超硬質」という性能を生かした、木造住宅の“床”構成材としての活用がクローズアップされています。**

## 特　長［タイガースーパーハードの床材としての性能］

### 不燃、準耐火性能の確保

・不燃認定品であり、例えば階下で発生した火災による上階の床の“燃え抜け防止”を果たし、延焼の強力なストッパーとなります。
・準耐火構造を必要とする床に使用。
（45分準耐火→9.5mm厚　60分準耐火→12.5mm厚）

### “床衝撃音”の遮断性の向上

・比重が約1.2と、ボード類の中でも高いため、床剛性の向上及び床根太と階下天井の縁切効果により、床衝撃音の遮断性能が向上します。

## 性　能

### ●圧縮強度参考値（12.5㎜厚）

タイガースーパーハード　約13N／mm²
タイガーボード　約　3N／mm²

### ■試験方法

40㎜×40㎜に裁断し、JIS A 6901「せっこうボード製品」に規定する試料調整法（40℃）により乾燥の後、オートグラフにより荷重速度3㎜／分で行ったものの3試験体の平均値。

## 木造軸組住宅・アパートにおすすめの構造

**根太レス工法**　**遮音ボード（タイガースーパーハード）2枚＋サウンドカット2層**

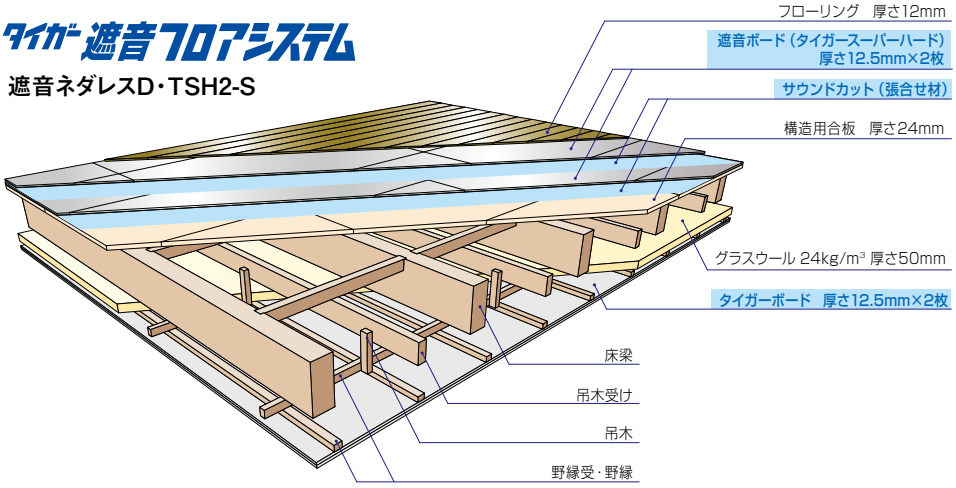
性能
重量衝撃音遮音性能　$L_H$-59
軽量衝撃音遮音性能　$L_L$-54
床の耐火性能：
準耐火60分に適合します。

※遮音性能測定機関：（一財）建材試験センター

| | | | |
|---|---|---|---|
| 遮音ボード（タイガースーパーハード）の有無 | | 無し | 2枚 |
| サウンドカットの有無 | | ――― | 有り |
| 性能改善項目 | | ――― | 遮音・耐火性 |
| 床遮音性能 | $L_H$ | 70 | 59 |
| | $L_L$ | 72 | 54 |

### タイガー遮音フロアシステム

遮音ネダレスD・TSH2-S




※フローリングは裏面にクッション材のないフローリング材料を使用。
※サウンドカット：特殊制振接着材。特に軽量衝撃音の低減に有効。

**10dB 改善された場合の音の感覚**
（$L_H$-60または$L_L$-60から　$L_H$-50または$L_L$-50に改善した場合）

| 改善前 | 改善後 |
|---|---|
| ●人の走り回り、跳びはねの音がよく聞こえる。<br>●スリッパの歩行音がよく聞こえる。 | ●人の走り回り、跳びはねの音が小さく聞こえる。<br>●歩行していることがわかる。 |

※出典：「建築物の遮音性能基準と設計指針」（日本建築学会編）

詳しくは当社カタログ「タイガー遮音フロアシステム」をご参照ください。

## 〈タイガースーパーハードの取り扱いについて〉

取り扱い、保管については「タイガーボード（せっこうボード製品GB-R）」と共通です。

**【注意事項】**①せっこうボード製品の厚さ、幅、長さなどはJIS規格範囲内で製造しております。
②せっこうボード製品の原紙（表裏）には若干の色違いや退色・変色等による色の差異がある（又は、発生する）場合があります。
③原紙の色違いや退色・変色等がある場合がありますので素地張りでの使用にはご注意ください。
※②の場合、原紙の色違いや退色・変色等は製品の基本的な性能には影響しませんので、製品不良ではありません。

●**アスベストについて**・・・・現在、当社製品にはアスベストは一切使用しておりません。
●**ホルムアルデヒドについて**・・・・当社のせっこうボード類は、ホルムアルデヒド発散建材を定める告示による規制対象外となっており、使用面積の制限はありません。
●**クロルピリホスについて**・・・・当社製品は、クロルピリホスを一切使用しておりません。
●**カビの発生について**・・・・せっこうボード類は施工当初、施工後にかかわらず、湿度が高くなった場合にはカビが発生する恐れがありますので、換気または除湿を十分に行い湿度を低く保つように努めてください。
●**施工後の水濡れについて**・・・・漏水雨漏り等が発生し、せっこうボード類が水に濡れて吸水した場合、ボードの剥落や落下の恐れがありますので張替えを必ず行ってください。
●**設計採用および施工を避ける部位について**・・・・常に湿気が著しい、結露が絶えない、漏水が発生する恐れがあるなどの過酷な条件の部屋（浴室、屋内プール、サウナ室など）の天井、壁への設計採用および施工は、吸水による強度低下が発生し、ボードの剥落や落下の恐れがありますので避けてください。地下室など他の部屋でも上記の過酷な条件に当てはまる場合は、ボードの施工を避けてください。

●当カタログに表記しているデータは一定の条件で測定した参考値であり、保証値ではありません。
●建築物の設計・施工に起因する不具合について、当社は責任を負いかねます。
●当カタログに記載している性能は、一定条件の下で得られた値です。施工現場または居住後における性能を保証するものではありません。
●当カタログの内容は予告なく変更あるいは削除することがあります。カタログの最新版を入手いただき、内容をご確認の上、ご使用ください。なお、最新版ではないカタログの記載内容については保証しかねますので、あらかじめご了承ください。最新版ではないカタログで認定や規格等を取得していると記載しているボードも、最新版では認定や規格等を取得しているとは限らないため、ご注意ください。


安全で快適な住空間を創る
YOSHINO
吉野石膏株式会社
本社　〒100-0005 東京都千代田区丸の内3−3−1 新東京ビル
ホームページ（URL）https://www.yoshino-gypsum.com/


ISO登録
■ISO9001 技術本部・技術研究所・品質保証部・エンジニアリング部・知的財産部【工場】東京草加・千葉第一・千葉第二・千葉第三・三河・今治・北九州・北海道吉野・小名浜吉野・新潟吉野・ジプテック（秋田・小名浜・高砂）
■ISO14001【工場】三河・今治・北九州


札幌支店 ☎011(221)6465
仙台支店 022(262)4421
新潟支店 025(245)7681
北陸支店 076(233)5275
北関東支店 048(643)6151
東京支店 03(3216)1717
横浜支店 045(651)3541
名古屋支店 052(223)2661
大阪支店 06(6449)1000
広島支店 082(248)0494
福岡支店 092(451)5315
セラミック営業部 03(3216)2670
旭川営業所 ☎0166(47)3680
青森営業所 017(777)0261
盛岡営業所 019(624)0877
郡山営業所 024(934)9310
高崎営業所 027(321)6163
宇都宮営業所 028(643)6066
長野営業所 026(228)3091
千葉営業所 043(246)7011
立川営業所 042(528)0581
柏営業所 04(7144)1611
相模原営業所 042(752)1951
静岡営業所 ☎054(253)5101
神戸営業所 078(302)3062
高松営業所 087(834)2001
岡山営業所 086(226)4500
松江営業所 0852(37)1646
北九州営業所 093(521)5018
鹿児島営業所 099(225)1015
沖縄吉野石膏 098(953)8031

●詳細についてのお問合せは　吉野石膏DDセンター　☎03(3284)1181　FAX 03(3284)1194